

令和3年5月 日

新型コロナウイルスから
高石市民を守るための

緊急提言書

高志会

二瓶貴博（代表）、畑中 政昭、永山誠、松本 善弘、印丸 裕久

0：前提

- 世界的流行となった新型コロナウイルスから市民の生命と財産を守るために、以下の提言を行う。
- できる限りの調査は行なったが、緊急的に作成したため、内容の精査が不十分な点については、提言書提出後に確認し合いながら進めていくことを希望する。
- 各項目については、「原文通り」である必要はなく、実現可能な範囲で読み替えていただくことを否定するものではない。

1：自宅等療養者への食事提供

感染拡大対策

- 背景：軽症や無症状の方がビジネスホテルなどで過ごす宿泊療養に対して、府は配食サービスをおこなっているが、とんかつ弁当やハンバーグ弁当など「養生」という観点が欠けている。
- 提案：保健所の所掌業務ではあるが、高石市として「養生」という観点を取り入れた消化に負担のかけない食事提供をするよう要請していただきたい。



▲府内ビジネスホテルにおける療養者の夕食の一例

2：医療提供体制の確保

感染拡大対策

- これは令和2年3月6日に厚生労働省から、患者数が大幅に増えたとき（ピーク時の医療需要の目安）に医療提供体制を確保するようしめされた数式に高石市の人口を当てはめて計算したものである。

	人数
1日あたり新たに感染症を疑って外来を受診する患者数	194
1日あたり入院治療が必要な患者数	99
1日あたり重症者として治療が必要な患者数	3

- 昨年の段階では現実的な数字とは思えないほどの患者数だったが、この1年の陽性者増加で徐々に現実性が高まってきている。
- 昨年は受け入れるようシミュレーションを行うことと要望したが、**保健センターや診療センターの活用を視野に入れ、人材確保等の準備をしておくよう要望する。**

3：徹底した予防策の推進

感染拡大対策

- 手洗いうがいはもちろんのこと、接触感染からの防御、密集・密閉・密接を避けるなど、基本的な予防策を推進すること。
- 特に、手洗いの方法やうがいの正しいやり方（7秒うがいなど）を確りと周知すること。
- 市のコロナ対策の取り組みについて、分かりやすく、市民に周知すること。
- 迅速に情報が行き届いていない現状を改善するためにも、HPや広報掲示板はもちろん、SNSなどの情報発信ツールを駆使しながら、周知徹底に努めること。

4：在宅濃厚接触者及び 生活に困窮する子育て世帯への支援

生活支援

- 背景：介護等をしている家族やひとり親世帯などで保護者が感染すると、継続して介護や子育て等を行うことが困難になる。また、事業活動の縮小により所得が低くなり、生活困窮に陥っている世帯への支援が必要である。
- 提案①：濃厚接触者として自宅待機要請により介護や子育てが必要な方に、宿泊施設等を借り上げ訪問サービス事業者による介護の継続や配食サービスをするなどで、陽性になった方も、療養により離れて暮らす家族も不安なく暮らせるような取り組みを要望する。
- 提案②：コロナ禍により生活困窮に陥った子育て世帯への支援を、ひとり親に限らず、市独自で取り組んでいただくよう要望する。